

旭川信用金庫の環境への取組みについて

【電力使用量の削減】

照明の間引き、室内温度の管理およびATMの省電力運行を実施し、電力使用量の削減に努めています。

当金庫の節電の取組みについて、お客さまにご理解いただけるようにポスターを掲示してお知らせしています。

【LED照明の設置】

全店40店舗中38店舗のLED化が完了しています。

【ペーパーレス化】

テレビ会議の活用や両面印刷の励行により、コピー用紙の使用枚数の削減に努めています。

【クリーン運動】

地域貢献活動の一環として、公共の公園清掃活動を行っています。

また、本部・営業店単位で定期的に地域の清掃活動を行い、6月の「信用金庫の日」には公共施設の彫刻の清掃も行っています。

【クールビズの実施】

2009年度から、クールビズを行っています。例年5月から9月までの期間で実施しています。

なお、2014年度から女性職員の制服にクールビズ用オーバーブラウスを採用しています。

【環境配慮型支援商品】

環境、エネルギーおよび太陽光発電等の新規設備を予定している事業者さまを支援する目的で「しろくまエネルギー」を取り扱っています。

【環境に配慮した新築店舗の設備】

2018年度に新築した上富良野支店は敷地内の地中熱を利用して建物内の冷暖房を行っています。これにより大幅な省エネルギー化とCO2排出削減を可能にしています。

2020年度の西支店、2021年度の北星支店には床材に天然素材で耐久性があるセラミック製のOAフロアにしました。

【SDGs宣言】

2020年度、人類と地球のためのグローバルな目標であるSDGsに金庫をあげて取り組むため、SDGs宣言を制定しました。地域のキープレイヤーとして「環境への取り組み」を積極的に進めていきます。